



地域医療連携ニュース

発行：兵庫県立加古川医療センター 〒675-8555 加古川市神野町神野 203 番地 <http://www.kenkako.jp/>
TEL：079-497-7000(代表) TEL：079-497-7011(地域医療連携部直通) FAX：079-438-3756(地域医療連携部直通)

も	・第17回県かこ県民フォーラムを開催しました	… 1	・神経難病センター・脳神経内科	…… 4・5
く	・看護部	…… 2	・リハビリテーション部	…… 5
じ	・研修医自己紹介	…… 3	・外来診療表	…… 6

第17回県かこ県民フォーラムを開催しました

テーマ：磨こう生活習慣 伸ばそう健康寿命

令和8年9月26日(土)、SHOWAグループ市民会館(加古川市民会館)小ホールにおいて、第17回県かこ県民フォーラムを開催しました。生活習慣を見直すきっかけとなるよう当院の医師・専門看護師・管理栄養士がそれぞれの専門的な立場から講演を行いました。

会場では、講演に加えて骨密度測定、血管年齢測定、体組成測定、健康相談なども行われ、多くの皆様に健康について考えていただく機会となりました。今回のフォーラムを通じて、日々の生活習慣を見直すことや、適切な食事・運動、足のケアなどを継続することの大切さを伝えることができました。

兵庫県立加古川医療センターでは、今後も地域の皆様の健康づくりに役立つ情報を発信するとともに、地域に信頼される医療機関を目指して取り組んでまいります。



……………【プログラム内容】……………

講演 1 ～「長生き」から「元気で長生き」へ～ 生活習慣病センター長 田守 義和

講演 2 油断大敵!「脂肪肝」 肝疾患センター長 安富 栄一郎

講演 3 足元から健康に!今日からできるフットケア
～いつまでも歩ける足をつくる「爪切り」「靴の履き方・選び方」のコツ
慢性疾患看護専門看護師 正井 静香

講演 4 転ばぬ先の杖!フレイル予防と食事 管理栄養士 遠藤 修史



看護部



看護部では、患者さん一人ひとりの思いや価値観を大切にし、その人らしさに寄り添う看護を心がけています。

兵庫県ドクターヘリ基地病院として広域救急医療を担う当院では、高度急性期から終末期まで、あらゆる場面において専門性を発揮し、患者さんが安心して治療や療養に臨めるよう質の高い看護を提供しています。

これからも地域の皆さまに信頼される看護部として、「やさしさとぬくもりのある看護」の実践に努めてまいります。

今回は、救命救急センターの初療室を紹介します。

初療室は、救急搬送された重症患者さんに対して、迅速な診断や治療を行う救急医療の最前線です。当院では、救急隊や消防機関と連携し、患者さんが病院へ到着する前の段階から適切な医療を提供するプレホスピタル活動に取り組んでいます。

プレホスピタル活動とは、救急現場や搬送中に行われる患者さんの状態評価や応急処置、医療機関との情報共有などを行う病院前救護活動であり、救命率の向上や重症化の予防に重要な役割を担っています。

7月28日に発生した熊本地震に際し、当院では施設間搬送に対応するドクターヘリの出動準備を実施しました。結果として出動要請はありませんでしたが、災害発生時に迅速に対応できる体制を整え、広域医療支援に備えています。

プレホス出動実績

令和7年度

	年間件数
ドクターカー（件）	10 件
ドクターヘリ（件）	270 件



令和8年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期件数
ドクターカー（件）	7	12	9	12	7	8	55
ドクターヘリ（件）	21	30	13	25	23	21	133

- ・プレホスピタル活動登録看護師 : 8名
- ・集中ケア認定看護師 : 1名
- ・DMA T 隊員 : 4名
- ・災害支援ナース : 4名

研修医自己紹介



【長濱 拓夢】(ながはま ひろむ)

研修医 1 年目の長濱拓夢と申します。北播磨地域出身で、徳島大学に通っております。小中高大と野球をしていましたが、現在はゴルフを練習しております。患者様に真剣に向き合い、地域医療に貢献できるよう努めてまいります。今後ともよろしくお願いいたします。



【大内 絵梨香】(おおうち えりか)

研修医 1 年目の大内絵梨香と申します。鳥取大学を卒業し、この度地元である兵庫県に戻って研修させていただくこととなりました。地域の皆様に信頼される医師を目指して、一つひとつの経験を大切に頑張ります。よろしくお願いいたします。



【中島 航】(なかしま わたる)

研修医 1 年目の中島航と申します。大学時代は広島で過ごしました。日々の研修では上級医の先生のご指導のもと、多くのことを学ばせていただいております。地域の医療に少しでも貢献できるよう精一杯頑張りますので、よろしくお願いいたします。



【藤本 悠大】(ふじもと ゆうだい)

研修医 1 年目の藤本悠大と申します。地元加古川市で勤務できること大変嬉しく思っております。日々の診察を通じて多くの知識や技術を身につけ、地元の医療に貢献できる医師を目指してまいります。よろしくお願いいたします。



【忽那 圭夏】(くつな たまか)

初期研修医 1 年目の忽那圭夏と申します。加古川市出身で、鳥取大学を卒業し、この度加古川に戻り研修することとなりました。地域医療に貢献できるよう日々精進してまいります。よろしくお願いいたします。



【植田 竜之】(うえだ たつゆき)

兵庫県出身で、信州大学を卒業した研修医 1 年目の植田竜之と申します。地域医療に貢献できるよう、日々学びながら精一杯努めてまいります。まだまだ未熟ではございますが、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



【安達 智哉】(あだち ともや)

研修医 2 年目の安達智哉と申します。昨年に引き続き、当院で研修させていただいております。今後も加古川の地域医療に貢献できるよう、精一杯努めてまいります。



【深田 真輝】(ふかた まさき)

研修医 2 年目の深田真輝です。出身は姫路市で、広島大学卒です。医師を目指したきっかけは、ブラックジャックでした。趣味はゲームと読書で、休日は家で過ごすことが多いです。流石にまずいと思い、室内でもできる筋トレをはじめました。



【井上 瑠璃】(いのうえ るり)

初期研修医 2 年目の井上瑠璃です。去年に引き続き今年も加古川で学ばせて頂いております。地元兵庫県の医療に携われることを大変嬉しく思うとともに、少しでも地域の医療に貢献できるよう日々精進して参ります。



【山田 祐暉】(やまだ ゆうき)

研修医 2 年目の山田祐暉と申します。大学時代を徳島県で過ごし、昨年度より、地元兵庫県に戻り研修させていただいております。地域の皆様のお力になれるよう、感謝して励んでまいります。よろしくお願いいたします。



【鷺尾 遙香】(わしお はるか)

研修医 2 年目の鷺尾遙香と申します。指導医の先生方やスタッフの方々に支えられ、充実した研修生活を送っております。今後ともよろしくお願いいたします。



【池田 瑞希】(いけだ みずき)

初期研修医 2 年目の池田瑞希です。鳥取大学出身で、小児科医を目指しております。最近は全国のポケモンのマンホールを訪れることが好きです。まだまだ未熟ですが、ひとつひとつの経験を大切に、地域の皆さまに信頼される医師を目指して頑張ります。



神経難病センター・脳神経内科



高齢化の進む日本において、神経難病の代表的疾患であるパーキンソン病患者は年々増加しており、加古川を含む東播磨地区でも、この10年間で顕著な患者数の増加が認められています。パーキンソン病治療の主体は不足するドーパミンを補充する薬物療法ですが、補助療法として運動療法も有効とされ、特に早期のパーキンソン病患者におけるリハビリテーション（リハ）は、疾患進行を抑制することが示されています。しかし、パーキンソン病のリハ効果を最大化できる神経難病の専門施設は非常に少なく限定的でした。

そこで、我々は2025年4月に一般病棟の一部を障害者病棟に変更し、定期的な繰り返しリハ入院が可能となる「神経難病センター」を開設しました。本センターの開設に合わせて、神経内科医・リハ療法士の人員も増やし、充実したリハ体制を構築しました。当院のような公的な急性期総合病院が障害者病棟を持って、リハ入院に取り組むことは本邦初の試みでしたが、総合病院であるがゆえに、パーキンソン病患者の頻尿、便秘、腰痛、不眠などの非運動症状に対しても、必要時には他科診に依頼を出して症状軽減に努めるなど、リハだけに限定せず、より包括的な医療が行えることは、リハ専門病院にはない大きなアドバンテージだと考えています。

充実した体制で行う、年に複数回のリハ入院により、パーキンソン病患者さんの運動機能を維持することができますので、独歩可能な早期のパーキンソン病を含む神経難病患者を診療されている先生におかれましたら、ぜひ一度当院のリハ入院を患者さんにお勧めいただければと思います。まずは当科外来にご紹介いただき、外来で入院リハ適応を判断させていただきたく思います。是非ご利用ください。

退院後は、入院中の経過や退院前カンファレンスで議論となった内容を記載した手紙を患者さんにお渡ししますので、引き続き外来でのご加療をよろしくお願いいたします。

リハビリ対象疾患 歩ける方が対象です

パーキンソン病、脊髄小脳変性症、進行性核上性麻痺、多系統萎縮症、多発性硬化症、慢性炎症性脱髄性多発根神経炎、脊髄炎・脊髄梗塞・慢性関節リウマチ他、身障2級相当の疾患等



リハ入院までの道筋

脳神経内科外来初診予約 → 脳神経内科医師による外来診察でリハ入院の可否を判断 → リハ入院（2週間コース・4週間コース 最大8週間コース）



脳神経内科入院患者数

	2023 年度	2024 年度	2025 年度
パーキンソン病／ パーキンソン病症候群	62	105	252
合計	136	273	462



初期研修医（前列）と脳神経内科スタッフ（後列） 2026 年 5 月



リハビリテーション部



神経難病のある患者さんの「その人らしい生活」を支えるために

リハビリテーション部では、医師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、音楽療法士、看護師が連携し、患者さん一人ひとりの生活に寄り添った支援を行っています。

神経難病センターでは脳神経内科と連携し、パーキンソン病や脊髄小脳変性症などの患者さんを対象に、集中的なリハビリ入院を実施しています。歩行や日常生活動作、会話、飲み込みの状態を評価し、退院後の暮らしを見据えた支援につなげています。

パーキンソン関連疾患の患者さんには、音楽療法も行っています。

本年7月から、VRリハビリテーション機器「mediVRカグラ」を導入しました。仮想現実の空間に表示される標的に合わせて身体を動かすことで、楽しみながら集中して訓練に取り組めます。患者さんの状態や目標に応じ、バランス能力、歩行に必要な動き、上肢機能などの練習に活用しています。

今後も地域と連携し、患者さんが自分らしい生活が続けられるよう支えてまいります。





県立加古川医療センター外来診療表

2026年5月15日(金)～

			月	火	水	木	金
総合内科	初診		山室	大北	藤田	山室	中村
消化器内科	1 診		埴本(さかもと)	安富	大瀬	【尹ゆん】(再診のみ)	埴本(さかもと)
	2 診		大瀬	森口	廣畑	廣畑	安富(午前)森口(午後)
	3 診		妹尾	古川(午後)		白川	古川(午後)
循環器内科	1 診	再診のみ		担当医		担当医(～14時) 【ペースメーカー】	担当医
脳神経内科	1 診		下村	奥田	一角(いっかく)	高原(佳)	奥田
	2 診			土田(午前)	下村(午後)		一角(いっかく)
糖尿病・内分泌内科	1 診		合田	藤田	田守(たもり)	坂田	樗谷
	2 診		川端	大西	稲山		前田
緩和ケア内科	入棟面談 サポーターケア外来 (緩和ケア外来)		担当医 田中	田中(午後)	田中(午前)		担当医
生活習慣病				【戎谷(えびすたに)】 (午前)(糖尿病・肥満) 装具外来 (第2・4 午前)	【合田】 (糖尿病・肥満)	【西山】 (糖尿病・肥満)	飯塚(午前)
リウマチ科	1 診		中川	塩澤	塩澤	天野	中川
	2 診		仲	上藤	忽那	仲	仲
	3 診		並木(午後)	吉原	吉原	吉原	担当医
	4 診		村田	西田	村田	村田	担当医
	5 診		担当医	並木	担当医(午後)	担当医	担当医
腎臓内科	1 診	午後	藤川(第1・3 週)	加藤	担当医	藤川(2,4週午前) 加藤(1,3,5週)北浦(2,4週)	山本(午前)
外科・消化器外科	1 診		小林	川嶋	小林	交代制	中山
	2 診		中川	古出(こいで)	門馬(もんま)		多田羅(たたら)
心臓血管外科				担当医			担当医(午後)
脳神経外科	1 診		担当医	荒井	森下	担当医	荒井
	2 診			平野	荒井		平野
乳腺外科	再診のみ			石川		石川	
整形外科	初診 1 診		青木	上藤	高山	市村	中川
	初診 2 診		高原(俊)		琴浦	神村	
	骨粗鬆症	午後	【上藤】				
形成外科	1 診		櫻井	交代制	櫻井	櫻井	櫻井
	2 診		今兼		今兼	今兼	今兼
	3 診		辻		辻	辻	辻
皮膚科	初診／予診		柏山	永松	南	上川	柏山
	1 診		上川(午前)	川田	川田	柏山	川田
	2 診		永松(午前)	南	永松	南	上川
眼科	1 診		薄木(午後)	薄木			薄木
	2 診		徳川	徳川	徳川		徳川(第3週のみ)
	3 診		秋田(第2・4 週)				
泌尿器科	1 診		担当医	金	田中	担当医	田中
	2 診			安福			安福
放射線診断・IVR 科	IVR		担当医		担当医		担当医
放射線治療科	治療初診		担当医	担当医	担当医	担当医	担当医

予約受付時間 平日 9:00～18:30 土曜日 9:00～11:30(祝日除く)

※各科診療予定は変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※【 】は予約できませんが、特別に受診を希望される場合等は、ご連絡下さい。

お願い 患者さんの待ち時間短縮のため、FAXまたはインターネットで初診予約をお取り下さい。
インターネットで初診予約を行う場合は、登録医の登録をお願いします。

